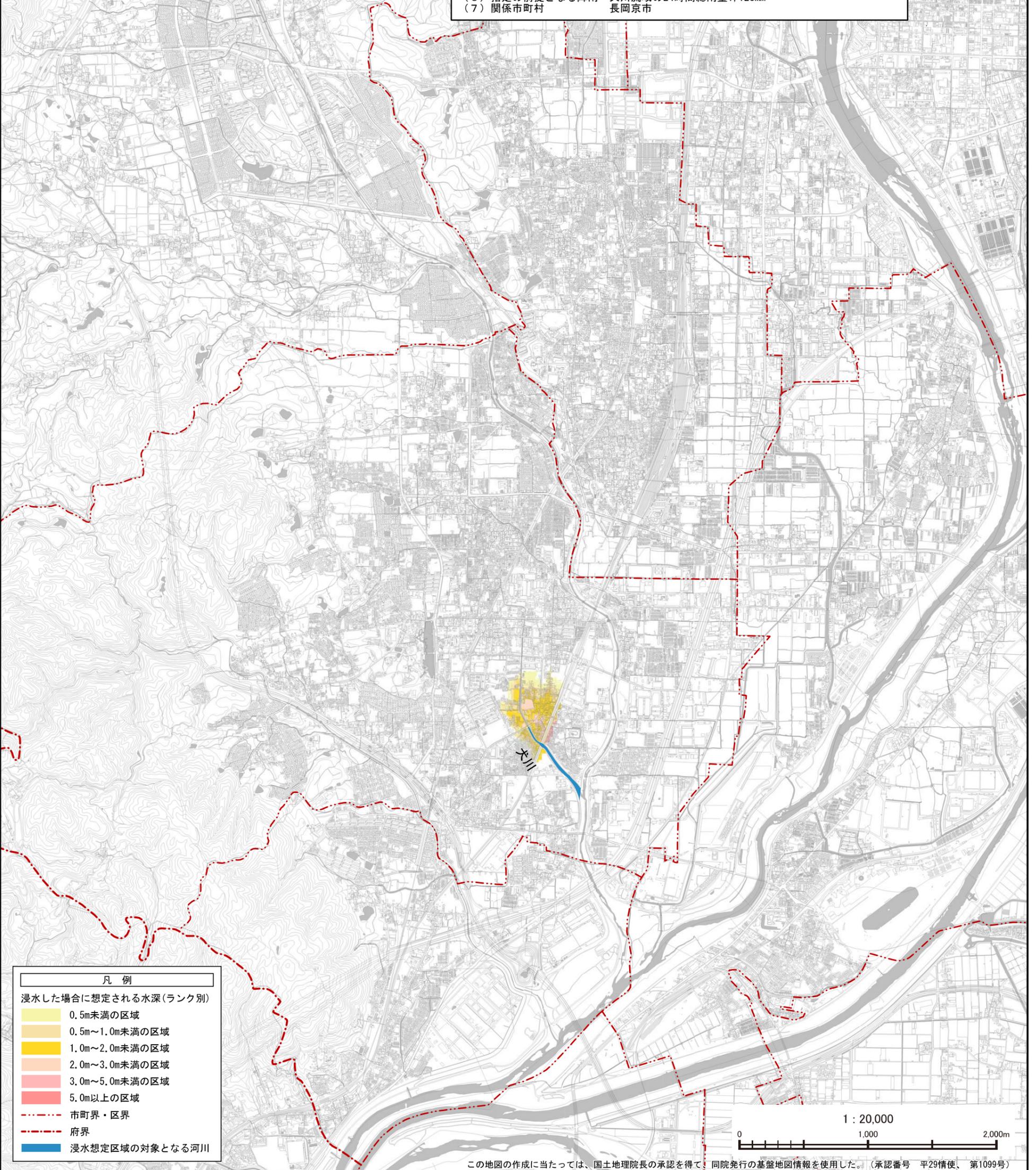


淀川水系犬川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）

1. 説明文
(1) この図は、淀川水系犬川の京都府管理区間について、水防法の規定により指定された想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
(2) この洪水浸水想定区域は、公表時点の犬川の河道の整備状況等を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により犬川が氾濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより予測したものです。
(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります、想定される水深が実際と異なる場合があります。
2. 基本事項等
(1) 作成主体 京都府 建設交通部砂防課、乙訓土木事務所
(2) 指定年月日 令和 7年 5月 30日
(3) 公表年月日 平成 30年 5月 15日
(4) 告示番号 京都府告示第 310号
(5) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
淀川水系犬川（実施区間）
左岸：長岡京市神足犬川10番地先から小畑川合流点
右岸：長岡京市神足片泓16番地先から小畑川合流点
(6) 指定の前提となる降雨 犬川流域の24時間総雨量1,128mm
(7) 関係市町村 長岡京市



凡 例	
浸水した場合に想定される水深(ランク別)	
	0.5m未満の区域
	0.5m~1.0m未満の区域
	1.0m~2.0m未満の区域
	2.0m~3.0m未満の区域
	3.0m~5.0m未満の区域
	5.0m以上の区域
	市町界・区界
	府界
	浸水想定区域の対象となる河川

この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。（承認番号 平29情使、第1099号）